

13011 児童教育演習Ⅱ k Pupil Education Seminar II			4 年次 通年 4 単位
担当者	信太 進	履修可能学科	Pe必
		関 連 資 格	
サブタイトル	遊び道具の研究 2		
授業内容 ・ ねらい	演習Ⅱでは、演習Ⅰで学んだことをもとに、子どもの遊び道具について考察を深め研究レポートにまとめたり、完成度の高い玩具制作に取りくんだりします。さらに、完成した玩具作品を展示会に展示することを目標にします。		
授業計画	【前期】 ① 遊び道具と生活 ② 遊具と玩具の安全性 ③ 遊び道具とメディア ④ 遊び道具と未来 ⑤ 研究レポート1 (テーマ設定) ⑥ 研究レポート2 (中間発表) ⑦ 研究レポート3 (発表a) ⑧ 研究レポート4 (発表b) ⑨ 木工技術の基礎と計画1 (箱型玩具と動く玩具) ⑩ 玩具制作1 (設計と材料) ⑪ 玩具制作2 (木工道具と木取り) ⑫ 玩具制作3 (木工道具と接合) ⑬ 玩具制作4 (金具) ⑭ 玩具制作5 (着色と塗装) ⑮ 玩具制作6 (修繕と改良) 【後期】 ① 木工玩具の創作と計画2 (自由テーマa) ② 玩具制作1 (設計と材料) ③ 玩具制作2 (木取り) ④ 玩具制作3 (接合) ⑤ 玩具制作4 (金具) ⑥ 玩具制作5 (着色と塗装) ⑦ 木工玩具の創作と計画3 (自由テーマb) ⑧ 玩具制作1 (設計と材料) ⑨ 玩具制作2 (木取り) ⑩ 玩具制作3 (接合) ⑪ 玩具制作4 (金具) ⑫ 玩具制作5 (着色と塗装) ⑬ 玩具制作6 (仕上げ) ⑭ 展示会発表準備 ⑮ 展示会発表		
教科書 参考書	教科書はありません。映像とプリント資料や参考資料を使用します。		
評価方法	レポート・課題作品と、出席状況・授業態度を総合して評価します。		
事前準備学習 履修条件等	材料代（3 千円程度）が必要です。		